

2025年度後期
授業評価アンケート結果
【大学・短大】

基礎データ

- 実施期間：2025年12月15日(月)～2026年2月2日(月)
- 対象科目：後期に終了する全科目（Googleフォームで実施した例外パターン除く）
- 全体の回答率：回答数／回答対象総数(対象学生数×履修科目数)

	2024年後期	2025年後期
大学・短大	52.4% 26,215人/49,991人	52.5% 26,132人/49,737人
大学院	26.0% 26人/100人	41.3% 88人/213人
非正規 ※科目履修生等	39.2% 93人/237人	41.4% 91人/220人

基礎データ

・ 学生所属ごとの回答率

2024後期

所属学部・学科	回答率
家政	60.7%
文芸	43.0%
国際	40.8%
看護	67.9%
ビジネス	47.3%
建築・デザイン	76.2%
生活科学科	62.8%
文科	54.6%
大学院	26.0%
非正規 ※科目履修生等	39.2%
全体	52.3%



2025後期

所属学部・学科	回答率
家政	61.6%
文芸	43.4%
国際	43.7%
看護	70.0%
ビジネス	44.8%
建築・デザイン	60.6%
生活科学科	63.2%
文科	59.9%
大学院	41.3%
非正規 ※科目等履修等	41.4%
全体	52.4%

※建築・デザイン学科含む

※全体の回答率：回答数／回答対象総数

基礎データ

- 専任/非常勤ごとの回答率 ※授業代表者で算出

2024後期

専任／非常勤	回答率
専任	54.4%
非常勤	49.4%
全体	52.3%



2025後期

専任／非常勤	回答率
専任	53.9%
非常勤	50.3%
全体	52.4%

- 専門科目／教養科目ごとの回答率

2024後期

専門／全学共通	回答率
専門	53.6%
全学共通	49.2%
全体	52.4%



2025後期

専門／全学共通	回答率
専門	53.5%
全学共通	49.9%
全体	52.5%

※大学院科目除く

基礎データ

【設問 1】

この授業を受けて、シラバスに掲げられている知識や能力を、どこまで獲得できたと感じていますか。（必須）

1. 到達目標以上（S評価相当）
2. 到達目標（A評価相当）
3. 到達目標未満～単位修得目標以上（B評価相当）
4. 単位修得目標（C評価相当）
5. 単位修得目標未満（D評価相当）

【設問 2】

設問 1 の回答理由を具体的に記入してください。

【設問 3】

授業に、到達目標を達成するための工夫を感じられましたか。（必須）

1. 強く感じた
2. 感じた
3. あまり感じられなかった
4. 全く感じられなかった

【設問4】

設問3の回答理由を具体的に記入してください。

【設問5】

この授業科目について、以下の内容を理解しながら受講することができましたか。

(教員には授業内で、専門教育科目では①と②、教養教育科目・資格関連科目では②を説明するよう依頼をしています)

- ①この授業科目の目標が、卒業までに身につけるべき知識や能力（ディプロマ・ポリシー）にどのように関わるか
- ②この授業が、他の授業科目とどのようにつながっているか

1. ①②どちらも意識して受講した
2. ①のみ意識して受講した
3. ②のみ意識して受講した
4. どちらも意識しなかった（分からなかった）

【設問6】 対面

授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどれくらいでしたか。（必須）

※授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PC やスマホ等で関連事項を検索した時間、課題として課されたフィールドワークに要した時間を含みます。

1. 3時間以上
2. 2時間以上－3時間未満
3. 1時間以上－2時間未満
4. 30分以上－1時間未満
5. 30分未満
6. 全く学修していない

【設問6】 オンデマンド

この授業での毎週の学修時間（授業1回あたりの平均）はどれくらいでしたか。（必須）

※この学修時間には、オンデマンド型授業で用意された動画や資料を閲覧した時間、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、授業に関連した情報をPC やスマホ等で検索した時間、課題として課されたフィールドワークに要した時間など、授業に関わる全ての時間を含めてください。

1. 5時間以上
2. 4時間以上－5時間未満
3. 3時間以上－4時間未満
4. 2時間以上－3時間未満
5. 1時間以上－2時間未満
6. 1時間未満

【設問7】

履修計画を立てる際や授業を理解する上で、シラバスを活用しましたか。（必須）

1. 大いに活用した
2. 活用した
3. あまり活用していない
4. 全く活用しなかった

【設問8】

この授業では、授業中やテストの際にルーブリック（成績や授業中の学習活動、レポートなどの評価の観点とレベル別の到達目標をまとめた表）が提示されていましたか。（必須）

1. 提示された
2. 提示されていない
3. わからない

【設問9】

授業担当教員は、授業中（オンデマンド教材）に本アンケートの回答時間を設けていましたか。（必須）

※実習等で授業中に回答することが難しい授業の場合、回答の呼びかけがされていましたか。

1. はい
2. いいえ

【設問 1 0】

総合的に判断して、この授業は意義のあるものでしたか。（必須）

1. 大いに有意義であった
2. 有意義であった
3. やや有意義であった
4. あまり有意義でなかった
5. 全く有意義でなかった

【設問 1 1】

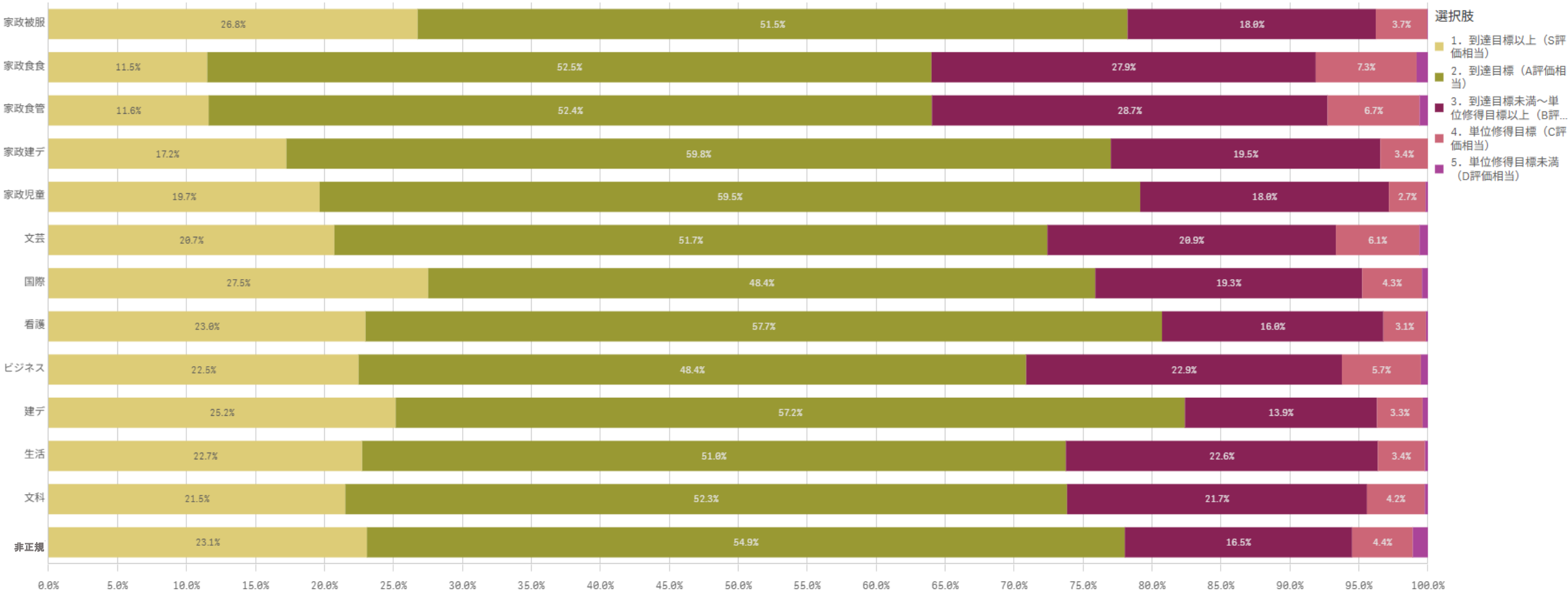
その他、この授業に対するあなたの受講態度も含めて、感想や意見等を記入してください。

※授業を担当する教員に対する個人的な攻撃（誹謗中傷など）ではなく、授業を良くしていくための感想や意見等を記入してください。

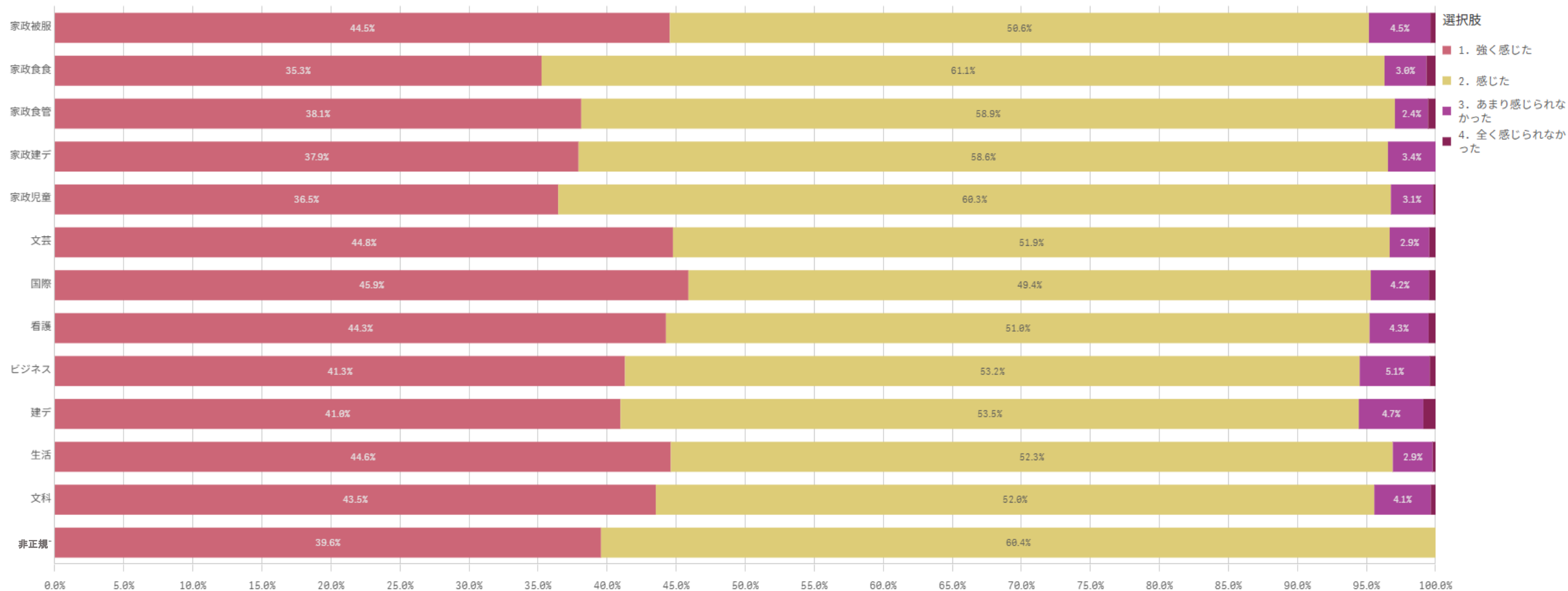
2025年度後期の集計結果

学生所属ごとに集計

【設問1】この授業を受けて、シラバスに掲げられている知識や能力を、どこまで獲得できたと感じていますか。



【設問3】授業の進め方に工夫は感じられましたか。



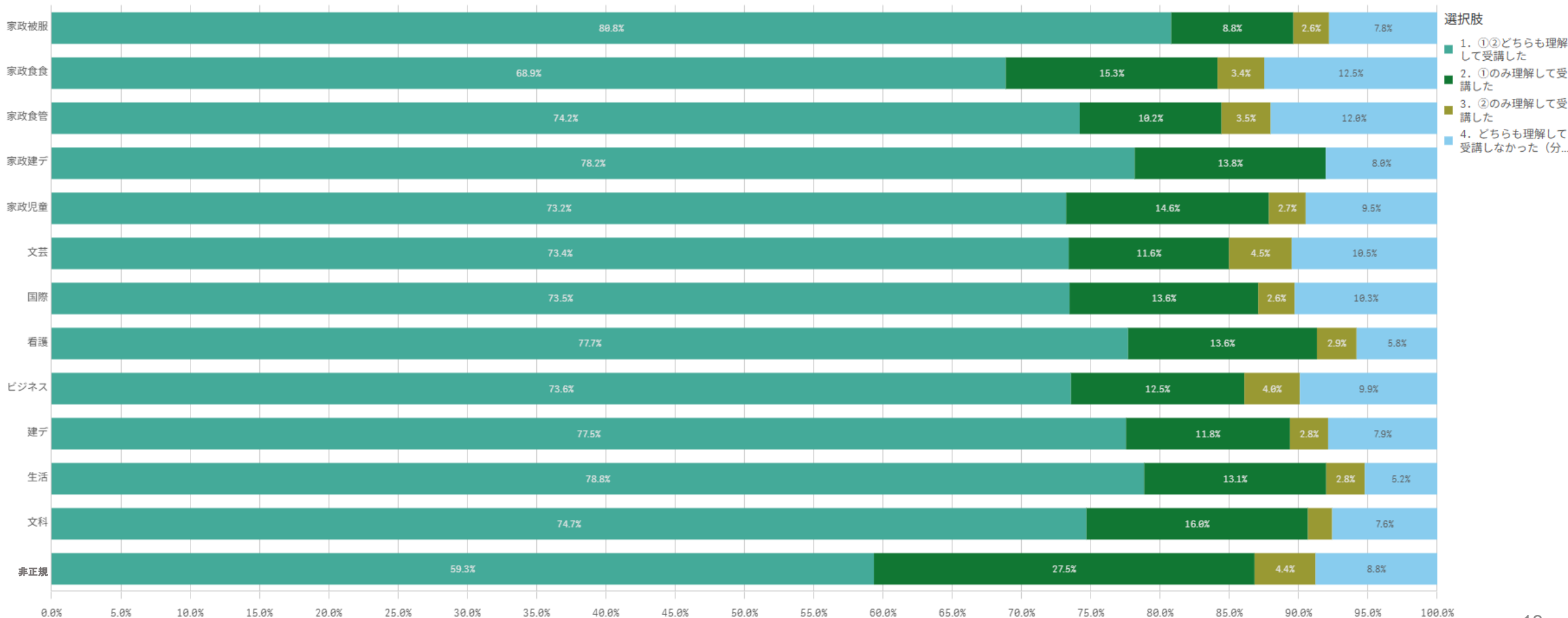
【設問5】この授業科目について、以下の点について意識して受講することができていましたか。

(教員には授業内で、専門教育科目では①と②、教養教育科目・資格関連科目では②を説明するよう依頼をしています)

①この授業科目の目標が、卒業までに身につけるべき知識や能力（ディプロマ・ポリシー）にどのように関わるか

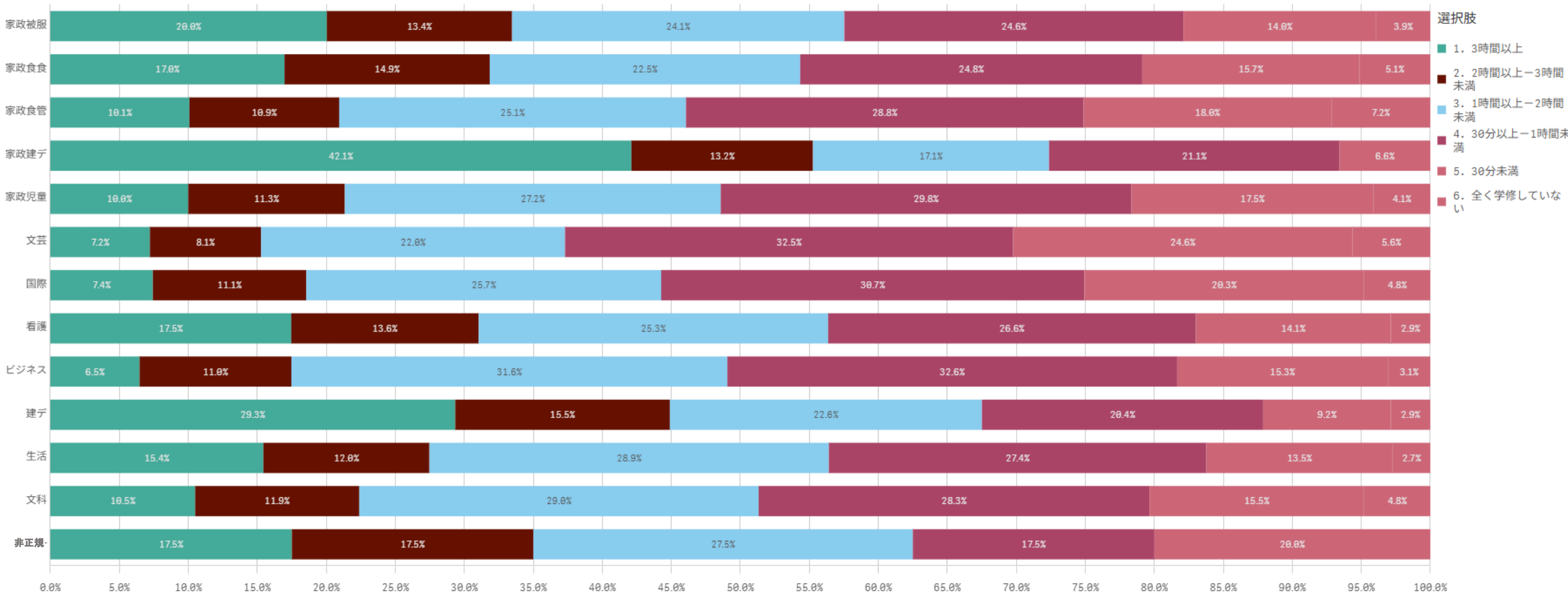
②この授業が、他の授業科目とどのようにつながっているか

1. ①②どちらも意識して受講した 2. ①のみ理解して受講した 3. ②のみ理解して受講した 4. どちらも理解して受講しなかった（分からなかった）



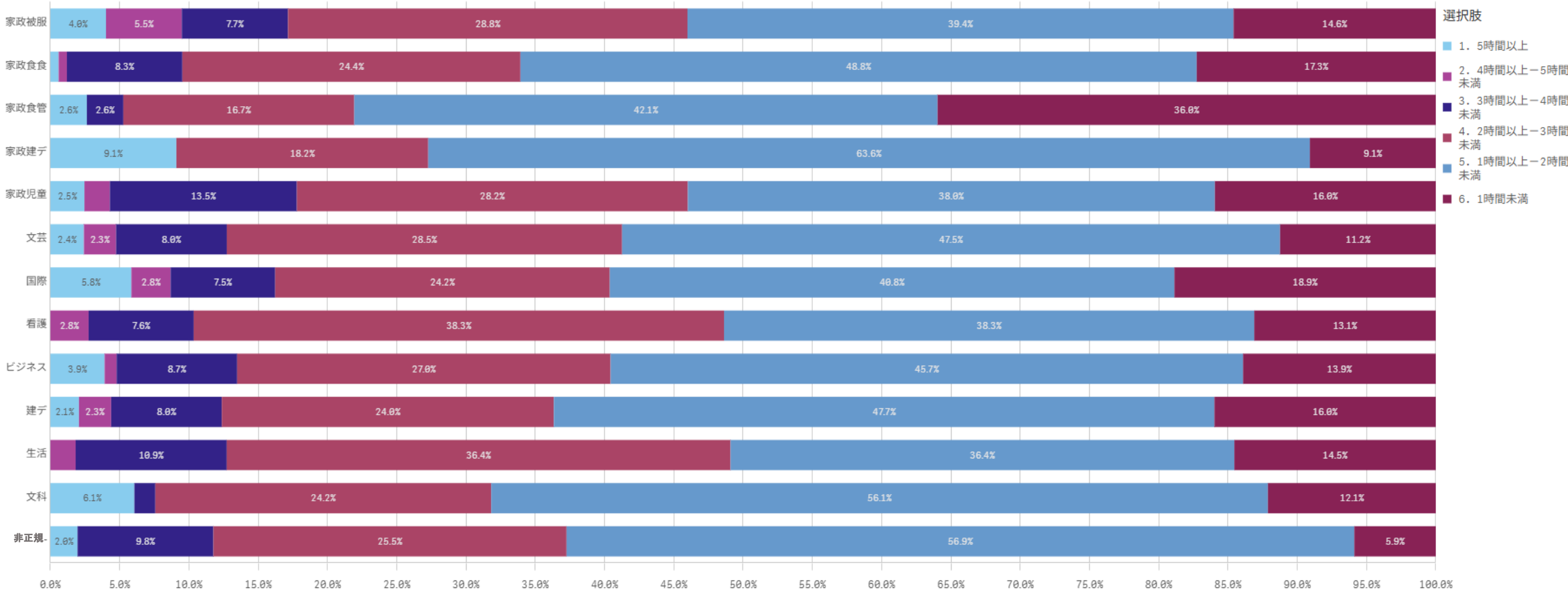
【設問6】『対面』授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどれくらいでしたか。

※授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます。

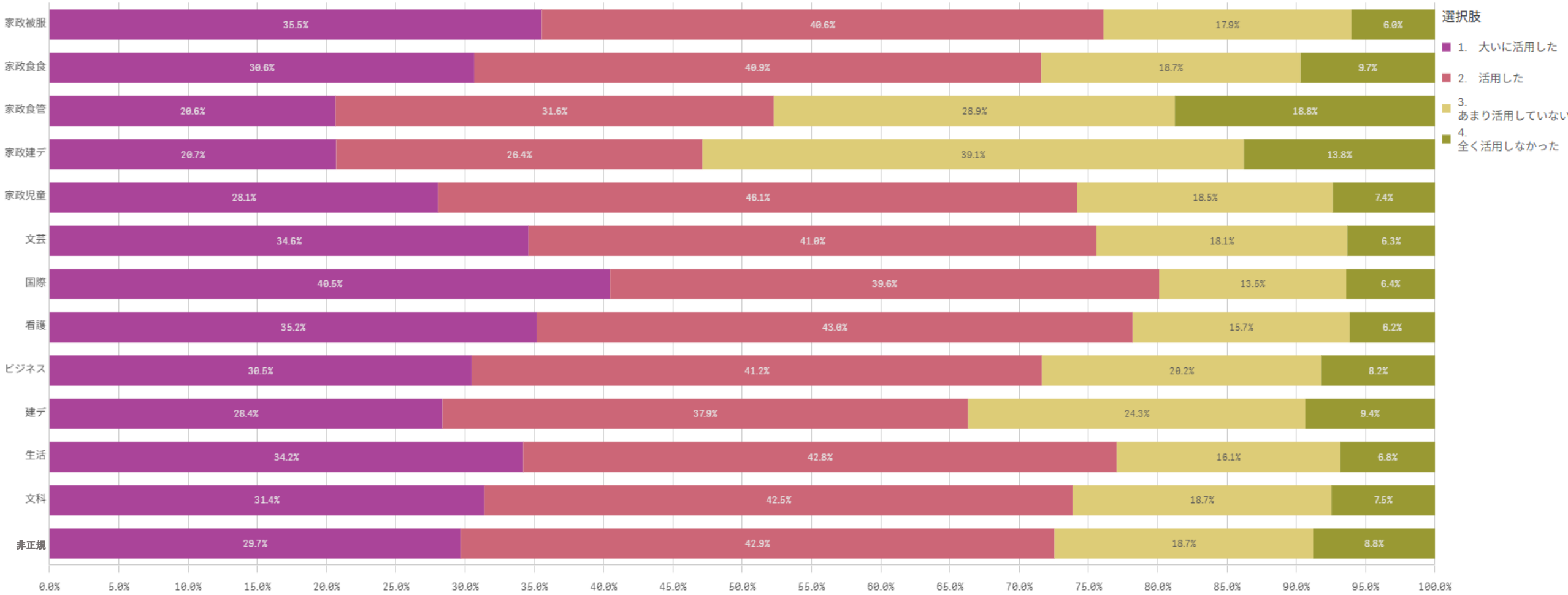


【設問6】『オンデマンド』この授業での毎週の学修時間（授業1回あたりの平均）はどれくらいでしたか。

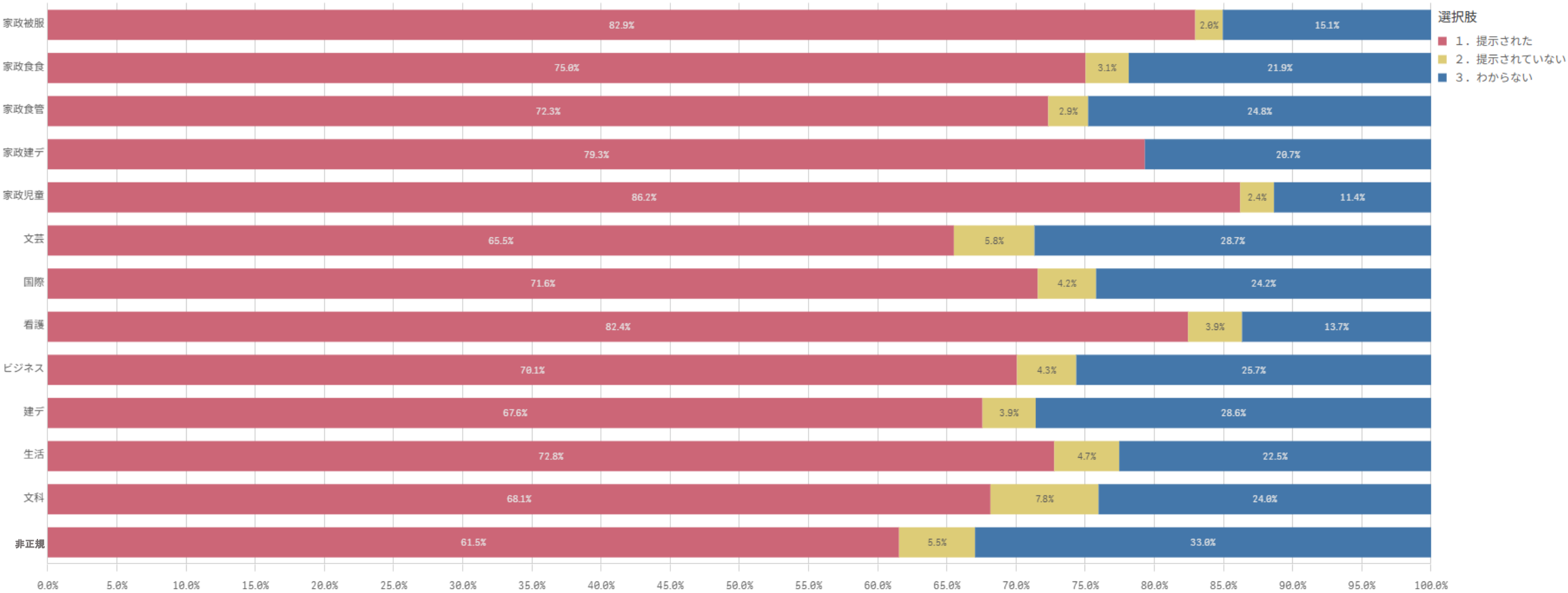
※この学修時間には、オンデマンド型授業で用意された動画や資料を閲覧した時間、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、授業に関連した情報をPCやスマホ等で検索した時間など、授業に関わる全ての時間を含めてください。



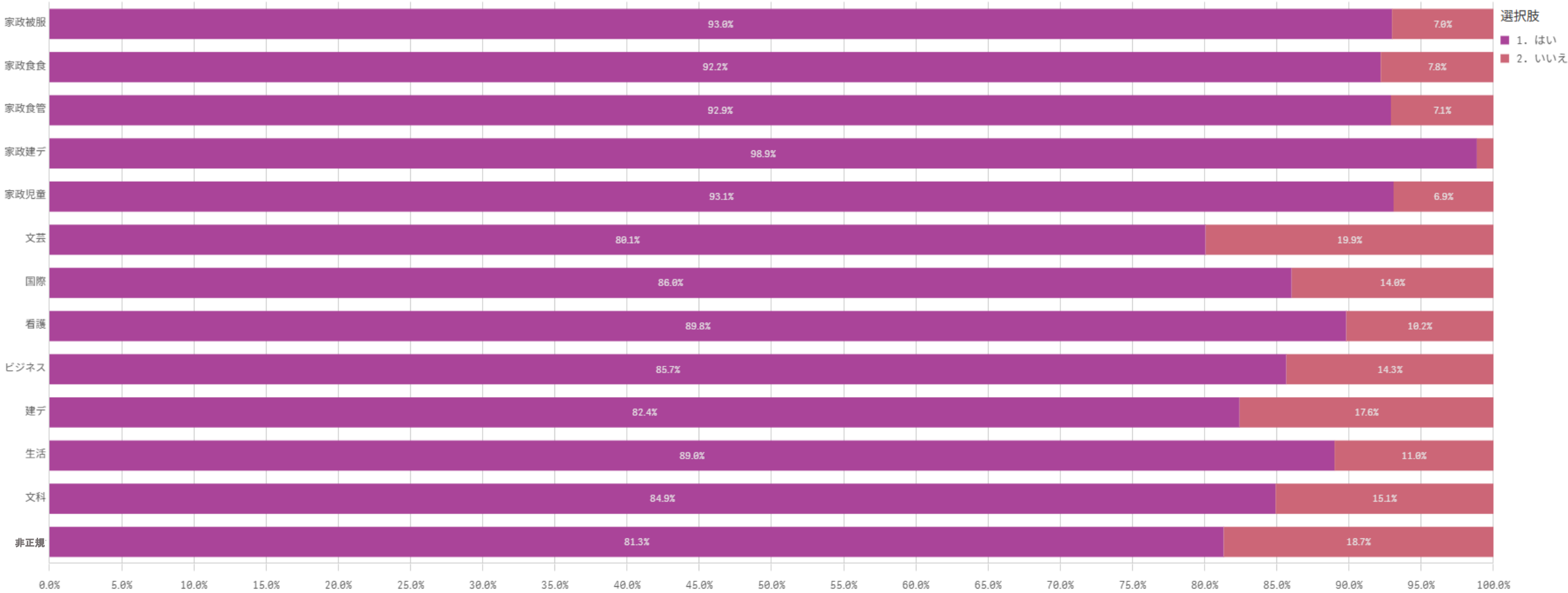
【設問 7】 履修計画を立てる際や授業を理解する上で、シラバスを活用しましたか。（必須）



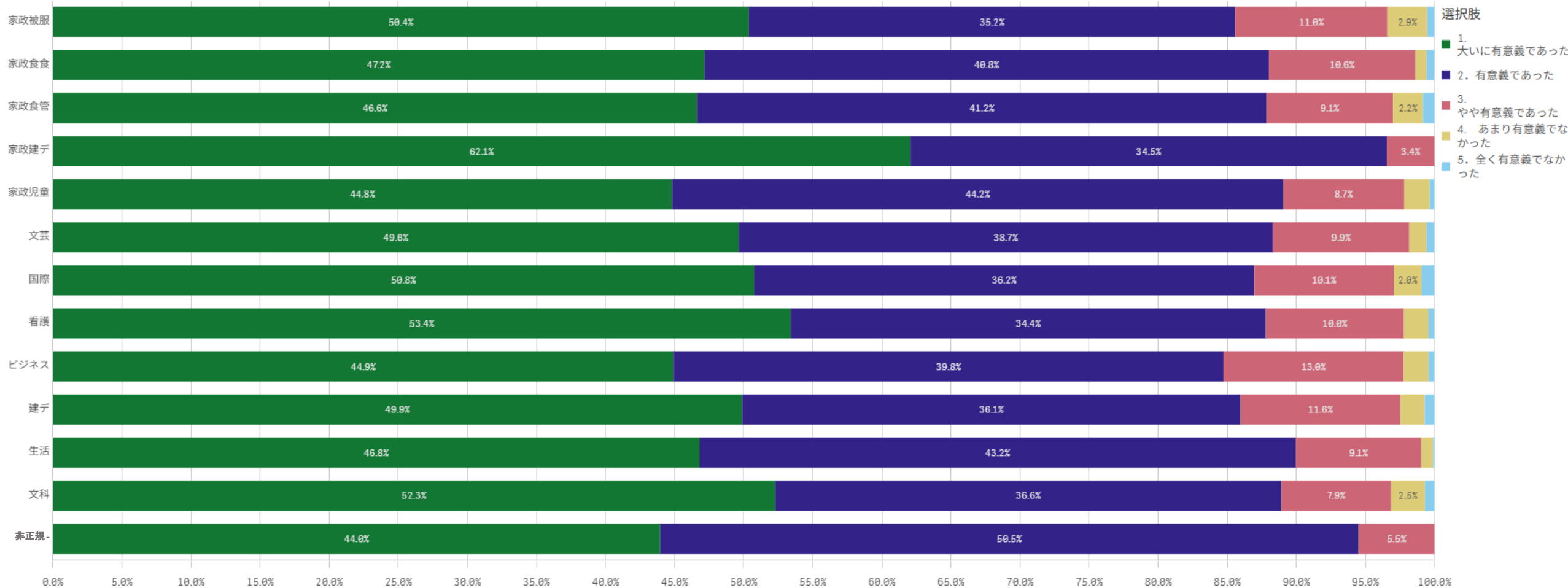
【設問 8】 この授業では、授業中やテストの際にルーブリック（成績や授業中の学習活動、レポートなどの評価の観点とレベル別の到達目標をまとめた表）が提示されていましたか。（必須）



**【設問9】 授業担当教員は、授業中（オンデマンド教材）に本アンケートの回答時間を設けていましたか。
 ※実習等で授業中に回答することが難しい授業の場合、回答の呼びかけがされていましたか。**



【設問10】総合的に判断して、この授業は意義のあるものでしたか。

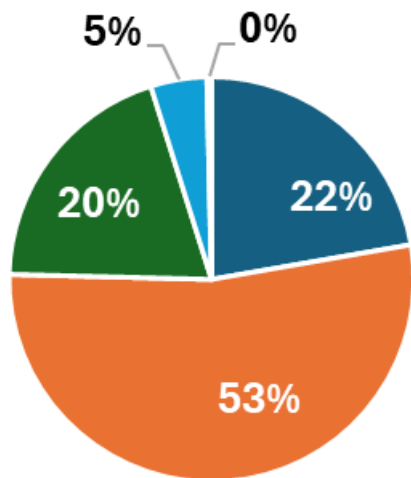


対面授業とオンデマンド授業の比較

【設問 1】 この授業を受けて、シラバスに掲げられている知識や能力を、どこまで獲得できたと感じていますか。

個数 / 計算式1

2025後期（対面）

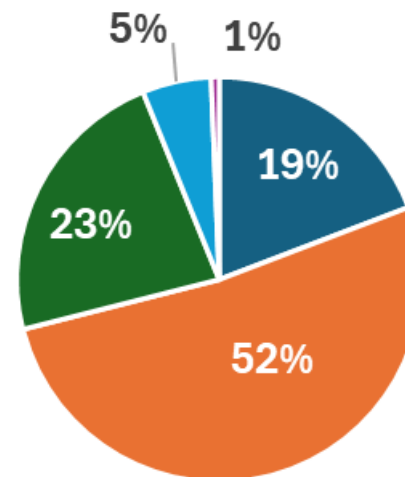


計算式1

- 1. 到達目標以上 (s評価相当)
- 2. 到達目標 (A評価相当)
- 3. 到達目標未満～単位修得目標以上 (B評価相当)
- 4. 単位修得目標 (C評価相当)
- 5. 単位修得目標未満 (D評価相当)

個数 / 計算式1

2025後期（オンデマンド）



計算式1

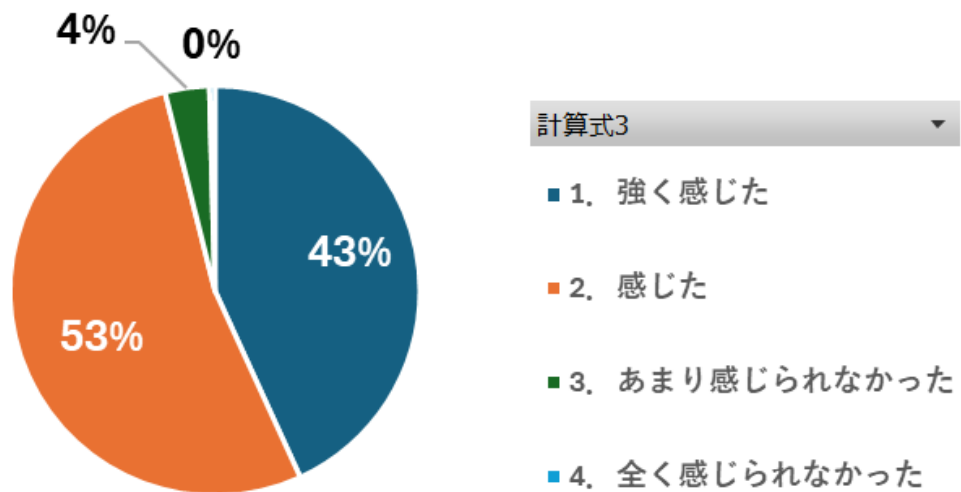
- 1. 到達目標以上 (s評価相当)
- 2. 到達目標 (A評価相当)
- 3. 到達目標未満～単位修得目標以上 (B評価相当)
- 4. 単位修得目標 (C評価相当)
- 5. 単位修得目標未満 (D評価相当)

◆対象データ：未回答者除く

【設問3】 授業に、到達目標を達成するための工夫を感じられましたか。

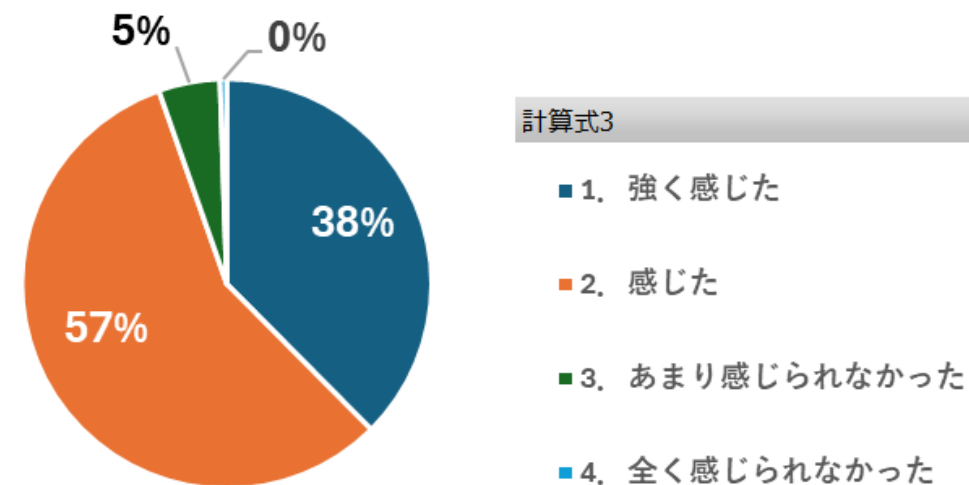
個数 / 計算式3

2025後期（対面）



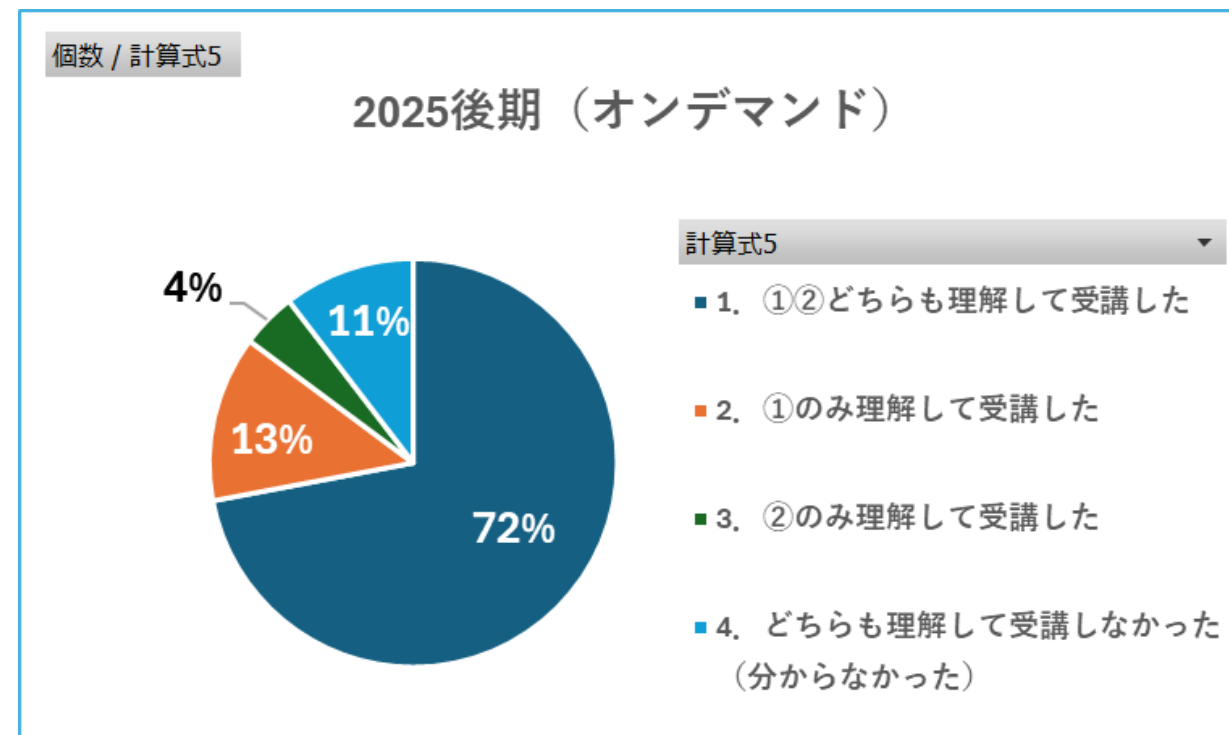
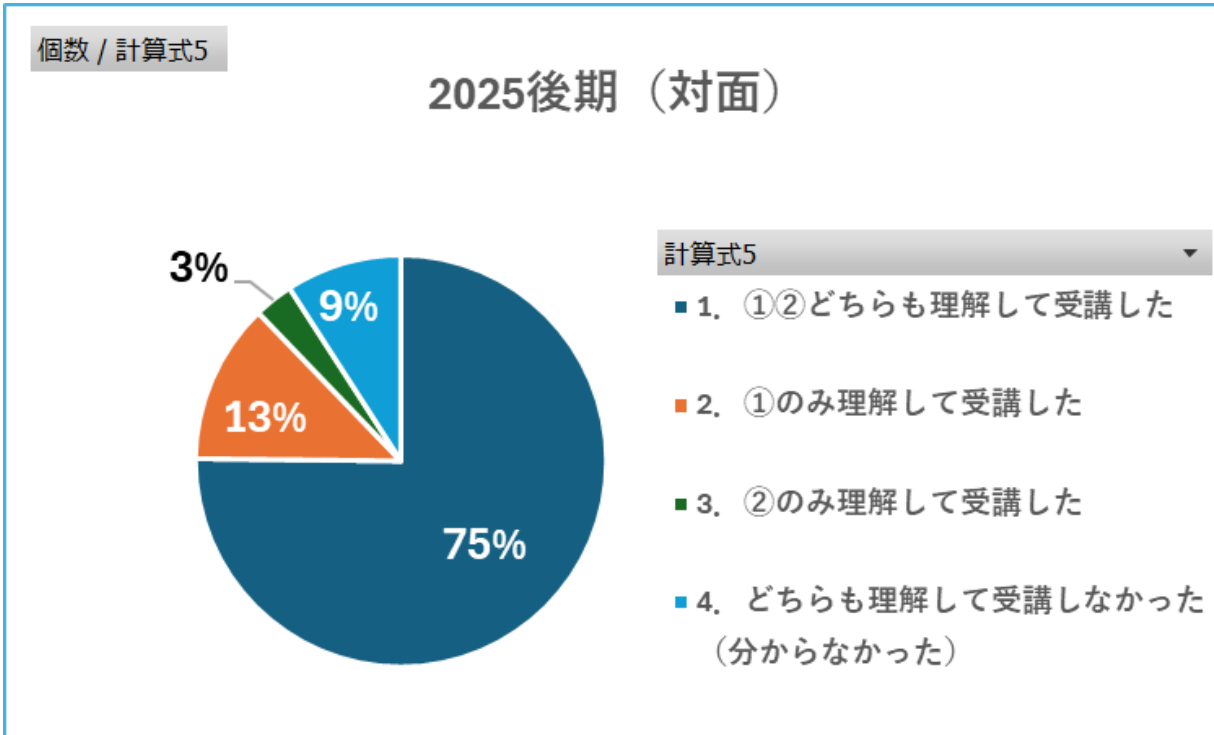
個数 / 計算式3

2025後期（オンデマンド）



【設問5】 この授業科目について、以下の点について意識して受講することができていましたか。
 (教員には授業内で、専門教育科目では①と②、教養教育科目・資格関連科目では②を説明するよう依頼をしています)

- ①この授業科目の目標が、卒業までに身につけるべき知識や能力（ディプロマ・ポリシー）にどのように関わるか
- ②この授業が、他の授業科目とどのようにつながっているか

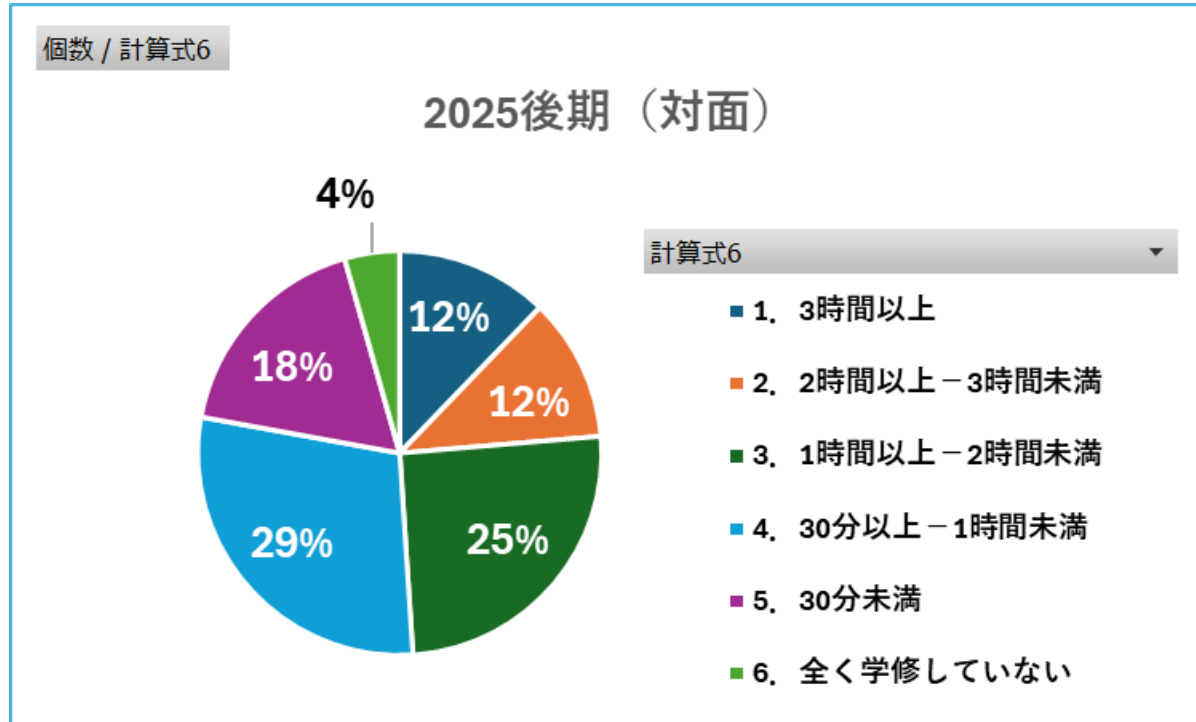


【対面】 「①②どちらも意識して受講した」と回答した割合が2024後期と比較すると、64%→75%に上昇

【オンデマンド】 「①②どちらも意識して受講した」と回答した割合が2024後期と比較すると、61%→72%に上昇

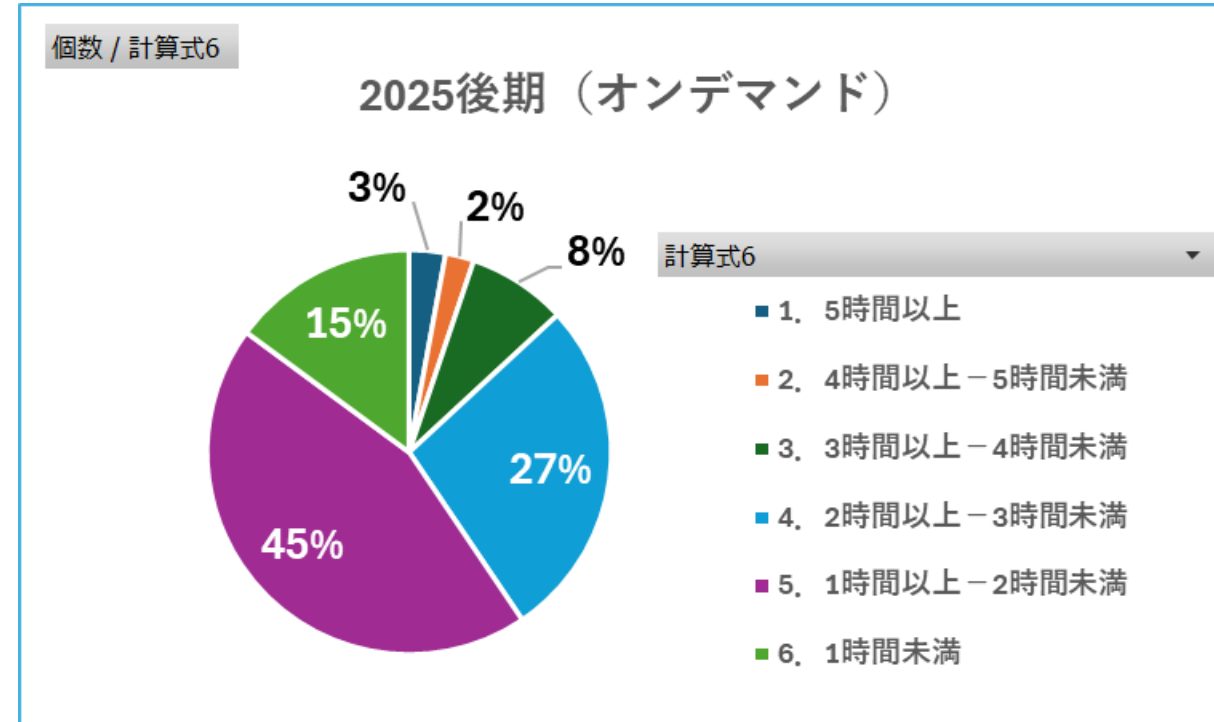
【設問6】 授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどれくらいでしたか。

※授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます。



【設問6】 この授業での毎週の学修時間（授業1回あたりの平均）はどれくらいでしたか。

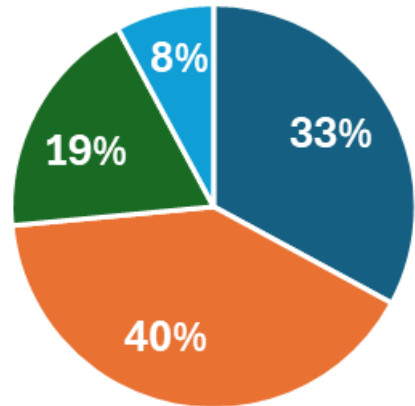
※この学修時間には、オンデマンド型授業で用意された動画や資料を閲覧した時間、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、授業に関連した情報をPCやスマホ等で検索した時間など、授業に関わる全ての時間を含めてください。



【設問7】履修計画を立てる際や授業を理解する上で、シラバスを活用しましたか。

個数 / 計算式7

2025後期（対面）

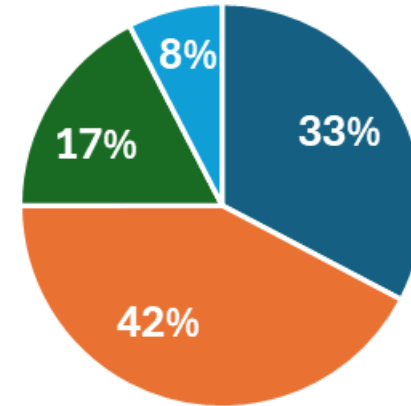


計算式7

- 1. 大いに活用した
- 2. 活用した
- 3. あまり活用していない
- 4. 全く活用しなかった

個数 / 計算式7

2025後期（オンデマンド）



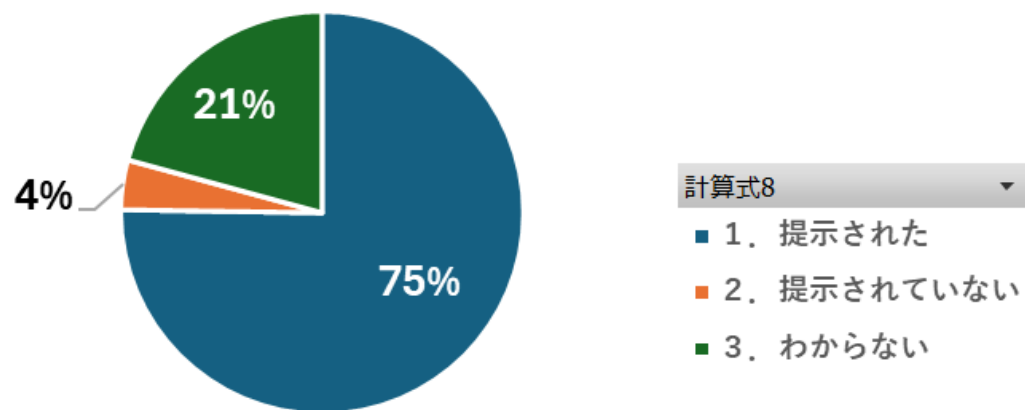
計算式7

- 1. 大いに活用した
- 2. 活用した
- 3. あまり活用していない
- 4. 全く活用しなかった

【設問 8】 この授業では、授業中やテストの際にルーブリック（成績や授業中の学習活動、レポートなどの評価の観点とレベル別の到達目標をまとめた表）が提示されていましたか。

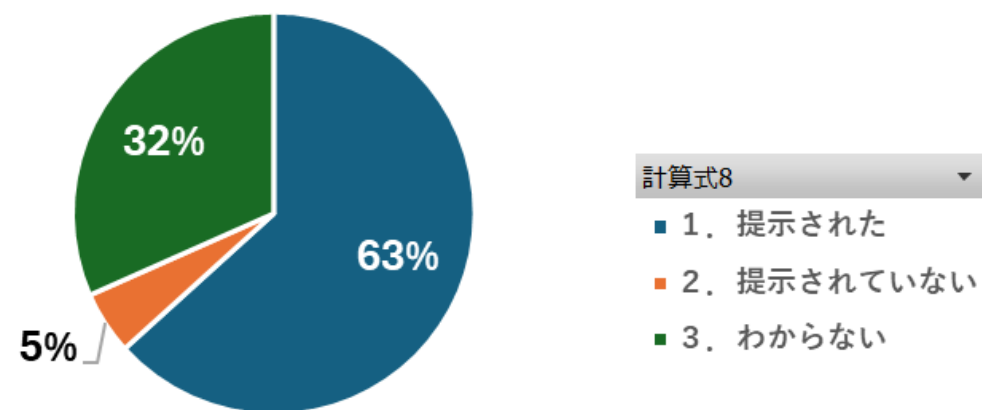
個数 / 計算式8

2025後期（対面）



個数 / 計算式8

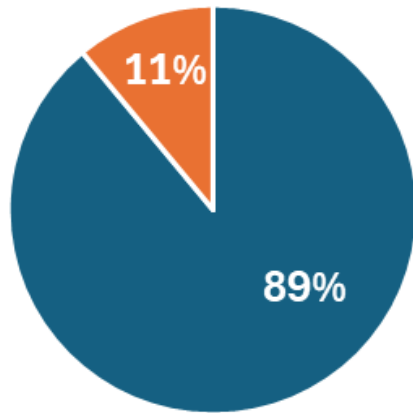
2025後期（オンデマンド）



【設問9】 授業担当教員は、授業中（オンデマンド教材）に本アンケートの回答時間を設けていましたか。
※実習等で授業中に回答することが難しい授業の場合、回答の呼びかけがされていましたか。

個数 / 計算式9

2025後期（対面）

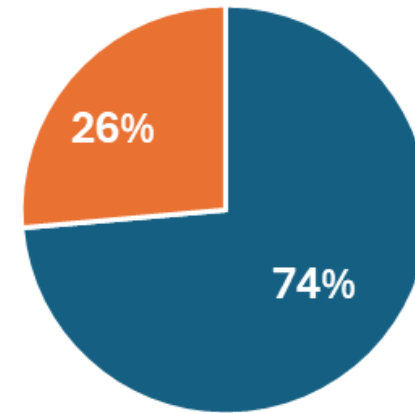


計算式9

- 1. はい
- 2. いいえ

個数 / 計算式9

2025後期（オンデマンド）



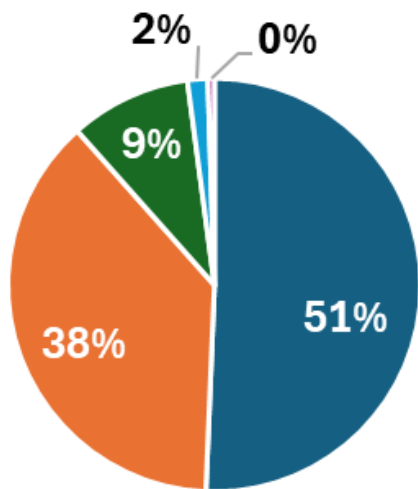
計算式9

- 1. はい
- 2. いいえ

【設問 10】総合的に判断して、この授業は意義のあるものでしたか。

個数 / 計算式10

2025後期（対面）

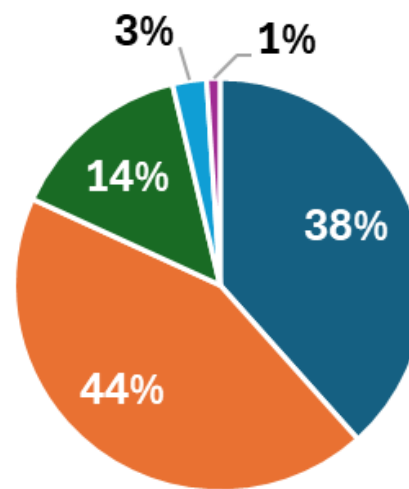


計算式10

- 1. 大いに有意義であった
- 2. 有意義であった
- 3. やや有意義であった
- 4. あまり有意義でなかった
- 5. 全く有意義でなかった

個数 / 計算式10

2025後期（オンデマンド）



計算式10

- 1. 大いに有意義であった
- 2. 有意義であった
- 3. やや有意義であった
- 4. あまり有意義でなかった
- 5. 全く有意義でなかった

学生へのフィードバック状況（教員の所感）

- 公開期間：2026年3月6日(金) 10:00～
- 公開対象者：授業履修者のみ
- 公開方法：kyonet 授業評価結果照会機能
- 所感提出率：68.6%

